

評価シート(令和3年度)

別紙4

1 基本情報

施設名	福岡市立児童心理治療施設	指定管理者	社会福祉法人 くじら
指定期間	令和2年度～令和6年度	所管課	こども未来局こども部こども家庭課

2 業務の履行に関する評価

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の運営	A	施設運営について改善指示・指導の実績なし
2 施設等の維持管理	A	清掃が行き届いており、コロナウイルス対策も徹底されている
3 事業の実施	A	研修等により職員の質の向上に努めている

3 サービスの質に関する評価

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の利用状況	C	開所2年目となり、入所者数は徐々に増加している。措置施設であるため、児童相談所と連携し、合同協議を随時実施している。
(1) 利用者数		
(2) 稼働率		
(3) 収入		
(4) 特に成果をあげた事項等		
2 事業の実施状況	C	入所・通所児童に対する心理治療及び生活指導等は適切に実施されている。一時保護委託の受け入れについても、適切に行われている。
(1) 入所児童に対する心理治療及び生活指導等		
(2) 通所児童に対する心理治療及び生活指導等		
(3) 一時保護委託の受け入れ等		
(4) その他事業の実施状況		
(5) 特に成果をあげた事項等		
3 利用者満足度	C	措置施設であるため、利用者アンケートの代わりに意見箱を設置している。投書された意見に対して、適切に応答・対応している。
(1) 利用者アンケートの結果		
(2) 利用者からの意見・苦情等への対応		

4 経済性・効率性に関する評価

評価項目	評価	評価の理由
1 収支の実績	B	措置費に準拠した指定管理料のなかで適切に運営している。
2 経費の縮減	B	措置費に準拠した指定管理料のなかで経費の削減に努めている。

5 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

児童相談所と合同のワーキングチームを立ち上げ、施設の円滑な運用に努めている。

6 指定管理業務における不適切な行為(減点事項)

指導状況	不適切な行為の内容	改善状況

7 市による総合評価

上記2～6を踏まえ、下記の通り評価を行う。

B	【評価できる点】 児童相談所と合同のワーキングチームを立ち上げ、施設の円滑な運用に努めている。
	【改善が必要な点】

【総合評価】 A:非常に優れている B:優れている C:標準 D:少し劣っている E:劣っている

【各項目の評価基準】

2 業務の履行に関する評価

60 点

A	改善指示・指導の実績無し	20 点
B	改善指示(口頭)の実績あり	15 点
C	改善指導(注意)の実績あり	10 点

3 サービスの質に関する評価

45 点

A	非常に優れている	20 点
B	優れている	18 点
C	標準	15 点
D	少し劣っている	10 点
E	非常に劣っている	5 点

4 経済性・効率性に関する評価

14 点

A	優れている	10 点
B	標準	7 点
C	劣っている	3 点

5 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

10 点

特筆すべき成果1項目につき 10 点加点
評価項目数・・・1項目

6 指定管理業務における不適切な行為(減点事項)

0 点

業務の停止・改善指導等の実績による減点

7 市による総合評価

129 点

A	140 点以上	
B	120 点	～ 139 点
C	100 点	～ 119 点
D	80 点	～ 99 点
E	79 点以下	